

内閣総理大臣より100歳のお祝い

9月20日



上士幌中学校文化祭

上士幌中学校で文化祭が開催され、生徒たちが主体となって作り上げた展示や演劇は見どころ満載でした。3年生は今年、「白雪姫デレラ・ザ・ファインアル 新たなる希望」という演劇を披露し、演者が舞台から降りて観客を



平成24年度老人の日記念事業として、先日100歳を迎えた鈴木トシエさん（写真中央右）と、来年3月に100歳を迎える阿部てるさん（写真中央左）に、内閣総理大臣より祝状と記念品が贈られました。

この日はすずらん荘において伝達式が行われ、竹中町長が祝状・記念品を届けるとともに、施設職員からは花束が贈呈され、お二人のご長寿をお祝いしました。

も巻き込む演出で完成度が高く、笑いが絶えないものとなりました。

第5回上士幌ダツタン新そば祭り

9月30日



今年で5回目を数える「上士幌ダツタン新そば祭り（主催：上士幌ダツタンそば研究会）が、ふれあい公園で開催されました。

台風17号の影響で生憎の天気となりましたが、ルチンが通常の100倍あるダツタンそばの味を求めて、町内外から大勢のお客さんが詰めかけました。

会場では北海道農業研究センターの鈴木達郎農学博士によるダツタンそばセミナー、そば打ち体験など多彩な催しが行われました。新得町から参加されたそば好きの男性は、初めてのそば打ち体験に「教えていただきたい方がやさしく、気さくに話をすることができました。帰つたら自分で打ったそばを堪能したいです。」と話していました。

10月6日

「上手に出来たかな…？」

10月13日(土)、第21回生涯学習ラリーが生涯学習センターで開催されました。参加した子どもたちは「工作」「実験」「遊び」など、計25のコーナーをラリー形式で次々に体験しました。

9・10月の まちのわだい



「まちのわだい」のコーナーでは、みなさんからの楽しい話題や情報をお待ちしています。

企画財政課情報交流担当 ☎ 2-2111 内線 265 または E-Mail ✉ kikakuzaiseika@town.kamishihoro.hokkaido.jp まで、お気軽にご連絡ください。

水木ジユンさん故郷で慰問コンサート

上士幌出身の歌手・

水木ジユンさんによる慰問コンサートがディサービスセンターひまわりを会場に開催されました。



コンサートには「ひまわり」のほかにすずらん荘やグループホームむかし館の利用者約70名が参加し、水木さん的情感あふれる歌声や楽しいトークを1時間以上に渡って堪能しました。

終了時には、司会者からの「みんないかがでしたか?」との問いかけに、「大変良かつたです。」「また来てね!」と声が上がっていました。

10月8日

ぬかびら源泉郷紅葉まつり

第2回ぬかびら源泉郷紅葉まつり(主催:上士幌町・ぬかびら源泉郷魅力発信キャンペーン実行委員会)がぬかびら源泉郷中央公園周辺で開催されました。

紅葉の進みが例年より遅いものの、この日は好天に恵まれ、十勝ナイタイ和牛の鉄板焼きや野菜市、呈茶コーナーに沢山の行楽客が列を作りました。

毎年紅葉の時期にぬかびらへ来ているという帶広の

夫婦は「こんなお祭りをやっているなんて知りませんでした。会場で食べた十勝ハーブ牛の串焼きが美味しいです。」と笑顔で話されました。



10月13日

札幌上士幌会が開催されました

本町の出身者などでつくる札幌上士幌会の第8回総会が、札幌プリンスホテルで開催されました。

町からは竹中町長、杉山議長、小椋茂敏農協理事、山田忠雄商工会長らが出席し、参加した会員16名を前に、本年度の町の近況を報告しました。

総会後には懇談の場が設けられ、これから町の発展や同会の活動の充実について意見交換しました。



10月15日

東京のスカイソーラージャパン株式会社による太陽光発電事業がスタートします

町は、国内で太陽光発電事業を展開するスカイソーラージャパン株式会社(東京・陳銳社長)と町有地の賃貸借契約を結び、山村開発センターで調印式を行いました。

町有地は東3線247番地にある約1万1500平方メートルの遊休地で、同社はここに毎時550キロワット、300世帯分の電気をまかなえる太陽光パネル2300枚を設置し、発電された全量を北海道電力に売却する予定です。また貸付期間は20年間で、施設の建設・維持管理には地元企業が協力することになっています。

調印式で陳社長は「今回、道内でのスタートラインに立てたことを大変嬉しく思っています。スカイソーラーグループはヨーロッパでもメガソーラー事業を行なっていますが、ここ上士幌町はヨーロッパに似た自然環境と景観を持つておられるので、施設の完成を楽しみにしています。これから20年の長いお付き合いになりますので、よろしくお願ひします。」と挨拶しました。



このほか、調印式には地元企業の代表として上士幌町建設業協会の川村文雄会長、橋内伸幸理事が出席しました。発電施設は11月上旬の着工、年内の稼働を予定しています。

まちのわたい

地域を変えてく新しい力

地域おこし協力隊活動報告

TITLE: ひがし大雪博物館の閉館と新施設への
移行に向けて



記:博物館活動推進員 乙幡 康之

これから本格的な冬を迎えようとしていますが、みなさんがお過ごしでしょうか。

私の勤務するひがし大雪博物館は、10月31日(水)をもって閉館いたします。当館は1970年の開館から42年間、地域の自然や文化を支えてきました。この10月は閉館するとあって、多くの方々にご来館いただいています。

現在私は、来年春にオープンする環境省ビジターセンター連携施設への移行に向けて、展示物や収蔵物の整理と管理を行なっています。収蔵物は膨大な量があり、把握するだけでもとても時間がかかります。もちろん貴重な標本も数多く収蔵されています。開館から42年間、在籍された学芸員の苦労と努力には頭が下がります。目を疑うような(行くことが到底困難な)場所で採集した標本もあり、二度と手に入らないものも少なくありません。



▲標本整理の様子

新施設の展示内容は今までの博物館と大きく変わる予定ですが、移動した収蔵物も活かしながら魅力ある博物館を目指したいと思っています。

上士幌高校新聞局 通信 月刊 上高



▲ハガキに文字を書く参加者

するというハプニングもありましたが、生徒側が積極的に話しかけお年寄りとコミュニケーションをとりました。

開会式後は班に分かれ、ひがし大雪博物館でクイズラリーを行いました。どの班も真剣に取り組み、34点中33点の高得点を取る班もありました。

昼食はレストラン「ナウシカ」で山の幸定食を食べました。今年は人数の関係から生徒とお年寄りに分かれ昼食を取ることになりました。生徒は積極的に働き、配膳を頑張りました。最後に手作りハガキを作成しました。

帰り際に、お年寄りが生徒にありがとうと言う場面もあり、笑顔の溢れるツアーとなりました。

10月6日(土)、上士幌町老人クラブ連合会の主催による「高校生と巡るぬかびら源泉郷ツアーハガキ」が行われました。今年は上高側から熱気球部、家庭部、新聞局の生徒21人がボランティアとして参加し、お年寄り42人とぬかびら源泉郷で交流しました。

開会式では学校紹介やグループに分かれての自己紹介があり、上高紹介時にプロジェクターが故障

10月
6日
(土)

笑顔溢れるボランティア!

ほろんちゃんを応援しよう!



11月16日(金)まで開催中の「ゆるキャラグランプリ2012」に、ほろんちゃんがエンターしています。

みんなの投票により順位が上がりますので、ぜひ応援してくださいね。(投票は1日1回行えますので、ぜひご協力をお願い致します。)

●投票方法

★パソコンから…「ゆるキャラグランプリ+ほろんちゃん」で検索!

★スマートフォン、携帯から…以下のQRコードを読み込んでください。



スマートフォン



携帯電話

平成24年9月末現在の人口

男	2,495人	(先月比+1)
女	2,603人	(先月比-9)
計	5,098人	(先月比-8)
世帯数	2,350世帯	(先月比+3)

寄付

▶1区の天野政江さんは、故・天野巖さんが生前お世話になったお礼として、10月5日にマッサージチェア2台を町に寄付されました。

一ふるさと納税一

- ▶岡本栄さん(大阪府、金1万円)
- ▶矢島憲一さん(東京都、金2万円)
- ▶笠井俊宏さん(京都府、金1万円)
- ▶湯澤勝信さん(東京都、金1万円)
- ▶森谷行治さん(大阪府、金5万円)
- ▶舟根晴雄さん(埼玉県、金1万円)
- ▶宮田貴志さん(岡山県、金1万円)
- ▶横関和志さん(東京都、金1万円)
- ▶下村道夫さん(東京都、金1万円)
- ▶池澤尚人さん(埼玉県、金1万円)
- ▶大江清さん(旭川市、金1万円)
- ▶河合雅子さん(札幌市、金1万円)
- ▶河合孝雄さん(札幌市、金1万円)
- ▶木谷彰岐さん(愛媛県、金1万円)
- ▶西島昭子さん(東京都、金1万円)
- ▶大岡はるみさん(大阪府、金1万円)

上土幌町民憲章

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になりましょう。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。

川柳

短歌

この夏は大活躍せし夏衣類洗ひて清し秋日和なれば

「短歌は良いですよ寝込んでも出来る」松本ふみさん白寿のことば

吾八十八初曾孫生れみそらちゃん元気に泣きて乳のむかわゆ

初曾孫に老ゆる身の夫思ふ悲しみうすらぐ気持になりて

目覚め癖つきたるあけを掛時計午前三時を打ちて終りぬ

打ちやすくなりたる蠅よ露じめる夜に二つほど打ちて捨てたり

冬物が出番待つて秋深し

山に雪そろそろ気になる年賀状

目隠しの木の葉が散つてめがね橋

親により子どもの生命また消えて

三杯も食べておいしい昼のソバ

涼しさに夏の暑きをもう忘れ

秋深し食欲増して太鼓腹

夜更かしで娘と話しぬみ時忘れ

ころころと変わる政治家とぼけ顔

一泊の女三人かしましい

座標軸そとずらして見になる

白坂	桜	大	齊	八	高	米	小	鈴	米	本	高	石
石田		戸	藤	重	木	森	池	木	森	間	木	川
いさ	花	ト	浩	幸	誠	真	由	希	博	栄	慶	裕
馨	子	ク	一	子	也	弓	子	子	豊	風	子	子



編集後記

紙上中文化祭を取材して、生徒たちのチームワークにとても感心しました。紙生徒や先生が力を合わせて作り上げている過程が目に浮かび、壇上で演じている生徒のみならず、裏方にまわっている生徒たちも輝いて見えました。(家庭での裏方頑張りたいです…A)

紙かみしほろん.comのマスコット「ほろんちゃん」が本格デビューして早1年。紙徐々に認知度も高まり、先日の「紅葉祭り」では、ほろんちゃんに会うためだけに札幌から来られたファンの方がいて、大変驚きました。1年の活動がちょっとだけ報われた瞬間です。「ゆるキャラグランプリ2012」の応援をぜひお願いします…Y)

広報 紙かみしほろん

かみしほろん 12月号は 11月22日(木)発行予定